学士院賞に9人

エジンバラ公賞に和田氏

日本学士院（久保正彰院長）は12日、08年度日本学士院賞の受賞者9人を決定した。京都大福井謙一記念研究センターの諸熊奎治リサーチリーダーは恩賜賞も併せて受賞した。また、自然保護などの基礎となる研究成果に隔年で贈られる日本学士院エジンバラ公賞に和田英太郎・京都大名誉教授が選ばれた。【高山純二】

受賞者と研究対象は次の通り。（敬称略）

◇恩賜賞・日本学士院賞

諸熊奎治（もろくま・けいじ）京都大福井謙一記念研究センター・リサーチリーダー（73）＝理論・計算化学、「分子の構造・機能・反応設計に関する理論的研究」

◇日本学士院賞

保坂高殿（ほさか・たかや）千葉大文学部准教授（52）＝西洋古典学・西洋古代史学、「ローマ帝政初期のユダヤ・キリスト教迫害」

大竹文雄（おおたけ・ふみお）大阪大社会経済研究所長・教授（47）＝労働経済学、「日本の不平等」

藤吉好則（ふじよし・よしのり）京都大大学院理学研究科教授（59）＝生物物理学、「極低温電子顕微鏡の開発による膜タンパク質の構造決定」

中井直正（なかい・なおまさ）筑波大大学院数理物質科学研究科教授（53）＝天体物理学、「水メーザー源のVLBI観測による活動銀河中心核と巨大質量ブラックホールの研究」

長谷川晃（はせがわ・あきら）ソリトン通信代表（73）＝物理学、「ファイバー中の光ソリトンの発見とプラズマ乱流の自己組織化に関する研究」

大山莞爾（おおやま・かんじ）石川県立大生物資源工学研究所教授（68）＝植物分子生物学、「植物核外ゲノム及び性染色体の遺伝子構成と分子進化に関する研究―ゼニゴケゲノムを中心として―」

寒川賢治（かんがわ・けんじ）国立循環器病センター研究所長（59）＝生化学、「新しい生理活性ペプチドの発見とその基盤的研究―グレリンを中心として―」

永井美之（ながい・よしゆき）理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター長（68）＝ウイルス学、「パラミクソウイルス病原性の分子基盤の解明と新規発現ベクターの創出」

◇日本学士院エジンバラ公賞

和田英太郎（わだ・えいたろう）海洋研究開発機構フロンティア地球環境研究センター生態系変動予測プログラムディレクター（68）＝生態学・生物地球化学、「流域単位の生態系の多様な構造の解明と環境変動への応答に関する研究―とくに安定同位体フィンガープリント法を駆使したその総合―」

諸熊奎治氏

保坂高殿氏

大竹文雄氏

藤吉好則氏

中井直正氏

長谷川晃氏

大山莞爾氏

寒川賢治氏

永井美之氏

和田英太郎氏